

令和元年度 学校評価一覧表 (学校関係者評価)

大泉町立北小学校

職員自己評価 A 90%以上 B 89~80% C 79~70% D 69%以下

評価対象	羅 針 盤 評価項目	具体的な 数値目標	児童		保護者		職員 自己 評価 (総合) 前 後 % %	学校の自己評価	学校関係者評価委員の意見	今後に向けて の学校の考え
			前 %	後 %	前 %	後 %				
1 北小の教育 実践について	①学校は、「学校だより」「学年だより」「保健だより」「ホームページ」などを通し、 情報提供を行っている。(保護者:「たよりを読んでいる」)	保護者が 90%	/	/	A 97	A 97	A 100	北小の教育実践については、全体的に高い評価 をいただいた。 ①については、引き続き学校だよりや学年学級 通信、HP等で学校の様子を随時知らせ、家庭で の話題になるよう働き続けていく。また。緊急時 には、今後も連絡メールを活用して速やかに該当 学年保護者に情報発信を行っていく。 ②については、日々の授業の充実を通しての学 力向上を実践してきた。めあての設定・提示と振 り返り、予習課題の活用、板書の工夫、ノート指 導の徹底、思考を促す場面設定、学習の成立確認、 家庭学習の充実等今後も継続して指導していく。	・授業参観や懇談会、PTA総会や各種行 事への参加数が多く、教育活動について保 護者の学校を信頼する姿が見受けられる。 また学校とPTAが一丸となっていること が分かる。 ・学校だよりを各区ごとに定期的に回覧し 学校の状況を教えていただきありがたい。 保護者だけでなく、一般の方も学校の様子 が分かる。	今後も家庭地域 への情報を積極的 に発し、学校家庭 地域が一体となっ て児童を育ててい く。
	○学校からの便りを読んで、学校や学年、学級の様子がわかる。	保護者が 90%	/	/	A 97	A 96	/			
	○授業参観や学年・学級懇談会などに、参加していますか。	保護者が 90%	/	/	A 98	A 97	/			
	○家で、学校の授業の様子や出来事などを親子で話している。	保護者が 85%	/	/	B 86	B 82	/			
	②児童は、授業の内容を理解している。	保護者が 85%	A 93	A 93	A 92	A 93	A 100			
	③児童は、授業中、進んで学習に取り組んでいる。	児童が 90%	B 89	B 86	/	/	A 95			
2 学校や家庭 での学習・生活 などの様子に ついて	①児童は、すすんで「あいさつ」をしている。	保護者が 85%	B 92	B 87	B 88	B 86	A 94	①②③北小の重点「笑顔であいさつ」「元な返 事」ができる「思いやり」がある子は、友達に優 しくできる、いじめは絶対しない。みんなで協 力し家庭・地域・学校が一つになり児童を育成し ていくことが全体に浸透してきた成果と考える。 ④カンガルー週間における家庭学習時間の調査 も3回行ったが、全学年とも回数を重ねるごと に時間を伸ばしている。児童の学習に対する意欲が 学校と家庭の啓発で高まってきた。その意欲や頑 張りを認め賞賛し、毎日の授業を積み重ねてい くことで学力向上へ繋げていく。 ⑤、⑦については、児童と保護者の評価に差が あり、意識のずれが見られる。⑤については、授 業や日々の指導、委員会からの呼びかけ等の成果 で児童の意識も向上しているので、家庭への協力 を引き続き、投げかけていく。 ⑥睡眠時間の確保、食育について児童に呼びか けを続けるとともに、家庭に向けて児童の健やか な成長の為に粘り強く理解と協力を求めていく。 ⑧無言清掃は、年間を通して全校での継続した 指導を推進し、児童の意識も徐々に向上してきた。 ⑨体を動かす楽しさも計画的に授業や体育集会 を通して味わわせることができた。 具体方針「学力向上」「基本的生活習慣の確立」 「豊かな心の育成」を全校体制で取り組んできた ので、今後も「できた」「わかった」等、児童に 実感させながら自己肯定感を高めていく。	・学校長の学校経営方針を全職員がよく実 践している。先生方の姿勢が児童の姿にな っている。先生方や校長が繰り返し指導し、 徹底しているので日々の成果となってい る。続けることの大切を感じた。 ・校内でのあいさつは元気よくできてい る。地域での登校時や下校時のあいさつに ついては、低学年の子は元気よくできてい る。中高学年になるにつれてやや落ちてき ている。教員自ら率先してあいさつを励行 し、手本を示してほしい。 ・学習について、保護者は日頃見てあげて いるのだろうか。保護者に向けて協力の呼 びかけを定期的に行うようつとめてほし い。 ・子供達はよく並んで登校している。下校 時でもできるだけ複数で下校させたい。 ・各地域毎に区長(支援隊)を中心に旗振り 活動を行っているが、年々協力者が減少し てきているのが現状。地域によっては今後 ますます放課後の時間帯や対象学年を絞り 込む必要が出てくると考えられる。 ・無言清掃への取り組みが向上してきてい ることはよいことだと思う。子供の心が落 ち着くので、今後も学校をあげて組み 組を継続してほしい。	家庭でも協力を 求められるように 啓発していく。 児童主体のあい さつ運動を地域の 方々とともに継続 して行っていく。 子供達の学習面 のサポートについ て、学校だけでな く保護者とも連携 を図りながら力強 く推進していく。
	②児童は、「元気に返事」をしている。	保護者が 85%	B 91	B 89	B 88	B 87	A 100			
	③児童は、「思いやり」の気持ちをもって行動している。	保護者が 85%	A 95	A 93	A 94	A 92	A 100			
	④児童は、一定時間の家庭学習を行っている。 (低学年:30分以上 中学年:45分以上 高学年:75分以上)	保護者が 85%	C 79	C 78	B 83	B 80	A 94			
	○保護者は、宿題等を見て、間違いを直したり、答え合わせをしたりしている。	保護者が 85%	/	/	B 87	B 83	/			
	⑤児童は、すすんで読書をしている。(児童:読書が好き)	保護者が 85%	B 89	B 88	D 56	D 58	C 77			
	⑥児童は、「早寝・早起き」をし、朝食をきちんと食べている。(6時半までに起床 低学年:9時 中学年:9時半 高学年:10時までに就寝)	保護者が 90%	C 79	C 75	C 80	C 75	A 97			
	⑦児童は、交通ルールを守り、安全に心がけて生活している。 (保護者:「安全について話し合いをしている」)	児童が 90%	A 98	A 98	C 74	C 77	A 94			
	○児童は、掃除や手伝いなど、家の仕事をすすんでしている。	保護者が 90%	/	/	D 65	D 59	/			
	⑧児童は、無言清掃に取り組んでいる。	児童が 90%	B 89	B 91	/	/	C 75			
	⑨児童は、体育の時間やその他の活動をとおして運動に励んでいる。	児童が 90%	B 86	B 87	/	/	A 91			
3 その他	①児童:学年の重点(1つ目)ができているか。 1年:よくみてきく 2年:よく聞く 3年:しっかり学ぶ子 4年:めあてをしっかりもち、意欲的に学習に取り組む 5年:自主的に考え行動する 6年:時間を大切にする	児童が 90%	A 91	A 90	/	/	A 100	学年の実態に応じて設定した重点の2つについ ては、学年全体で共通理解、共通実践を続けてき たので、高い数値となって表れた。 学校生活については、明確な目標を児童に持た せた指導ができている成果と考える。今後も全職 員を挙げて北小の活性化に取り組むとともに、保 護者、地域の方々との連携を綿密に図っていくよ う努めていく。	・「学校が楽しい」という回答が95%あ る。児童が明るく元気な姿を見て安心して いる。 ・いじめや不登校はどうか?学校は楽しい ところであることを子どもに分かってほし い。学校では生活アンケートを月ごとにと って把握に努めているが、是非出来る範囲 で学校職員と児童館職員等と連携を図って いってほしい。	
	②児童:学年の重点(2つ目)ができているか。 1年:きまりをまもる 2年:きまりをまもる 3年:チャレンジする子 4年:責任をもって仕事に取り組む 5年:相手の気持ちを考え行動できる子 6年:言葉を大切にする	児童が 90%	A 95	A 95	/	/	A 100			
	○児童:学校の生活が楽しいですか。	児童が 90%	A 95	A 94	/	/	/			